

# コンビニの深夜営業について

発表者：政策情報学部 政策情報学科 1年 井上 裕太郎  
海老澤 翼

## コンビニの深夜営業は自粛すべきか！？

- ・ 口火を切ったのは京都市。
- ・ 政府が募集した「環境モデル都市」にコンビニの深夜営業の規制が明記されたのがきっかけ。
- ・ 夜間の町並みの景観を美しくすると同時に温室効果ガスの排出量抑制にも期待。

発表者：政策情報学部 政策情報学科1年 井上 裕太郎

## コンビニの深夜営業に反対

### 理由

- ・ 京都議定書によって2012年までに1990年比でCO<sub>2</sub>の6%削減が定められている。
- ・ しかし1990年からの2007年度までに8.7%増加してしまった為、2012年までに14.7%のCO<sub>2</sub>を削減しなくてはならない。
- ・ この目標を達成するためにはあらゆる業界の努力が必要である。

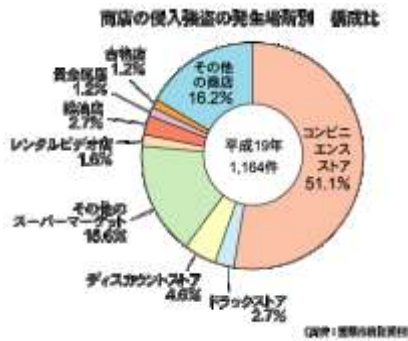
## コンビニの深夜営業を自粛すべきである

- ・ 電気の無駄遣い
- ・ 深夜営業の必要のない地域が多いのが事実。
- ・ コンビニ業界は1990年比で約40%もCO<sub>2</sub>の排出量が増加していて、他の業界に比べてとても多い。
- ・ 犯罪があると駆け込み寺になるという意見があるが、それよりもコンビニが強盗にあうことの方が多い。
- ・ 深夜にたまり場になる。

## CO<sub>2</sub>削減効果

コンビニ業界  
1990年比でCO<sub>2</sub>の  
4%削減！

## コンビニの強盗被害率



## まとめ

- ・ 深夜型のライフスタイルの改善することで更なるCO<sub>2</sub>削減、健康的な生活、非行防止に効果がある。
- ・ 4%の削減が重要。
- ・ 削減している事実は変わらない。